

シルバーつちうら

会員数
男 344人
女 144人
合計 488人

令和4年10月20日現在

公益社団法人 土浦市シルバー人材センター

第84号

2022年（令和4年）11月8日発行

編集・発行／土浦市シルバー人材センター広報委員会

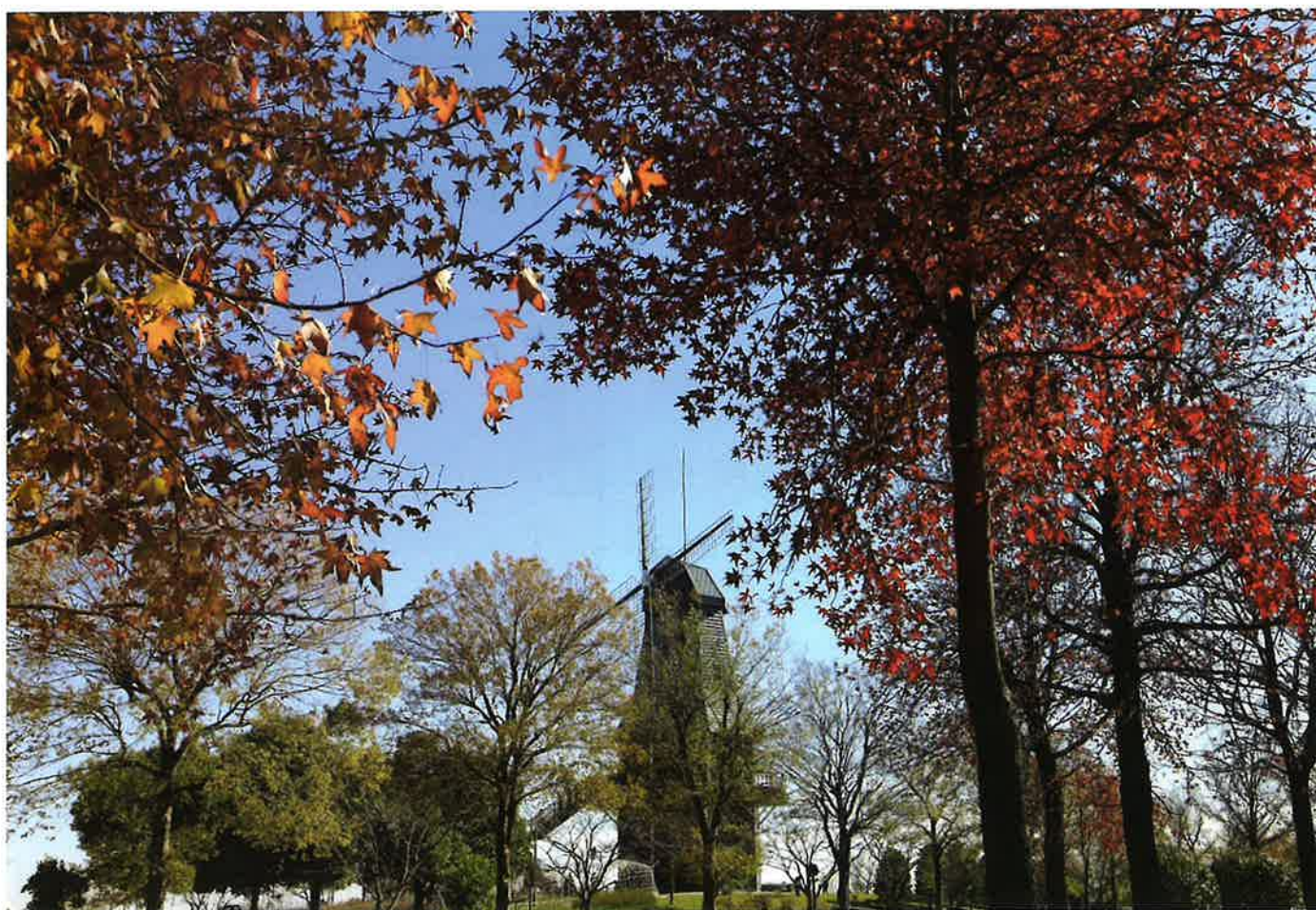
〒300-0052 茨城県土浦市東真鍋町2番5号

TEL. 029-824-8281 FAX. 029-823-3007

ホームページ <http://www.tsuchiura-sjc.jp/>

シルバー人材センター基本理念

『自主・自立・共働・共助』



水郷公園にて（撮影：写真同好会 東 敬幸さん）

〈目次〉

- | | | | |
|-------------------|---|-------------------|---|
| ● 理事会報告・・・・・・・・・・ | 2 | ● 就業案内・・・・・・・・・・ | 3 |
| ● 会員相談会日程・・・・・・・・ | 2 | ● 紙上交流・懇親ひろば..... | 3 |
| ● シルバー組織図・・・・・・・・ | 2 | ● 互助会だより・・・・・・・・ | 4 |
| ● 委員会メンバー・・・・・・・・ | 2 | ● 事務局より・・・・・・・・ | 4 |
| ● 新入会員紹介・・・・・・・・ | 2 | ● あとがき・・・・・・・・ | 4 |



理事会報告

◆第二回理事会（九月六日）

※理事会での主な審議事項

- ① 入会者の承認について
- ② インボイス制度導入に向けた対応について
- ③ 各委員会委員及び担当職員について

『会員相談会』を

実施しています。

会員の就業希望やシルバー人材センターへのご意見・ご要望をお聞きします。

（事前に申し込みをして下さい）

【開催日】

- ◆十一月二十四日（木曜日）
- ◆十二月二十二日（木曜日）
- ◆一月二十六日（木曜日）

【時間】

午後一時三〇分～

（一人二〇分程度）

【場所】

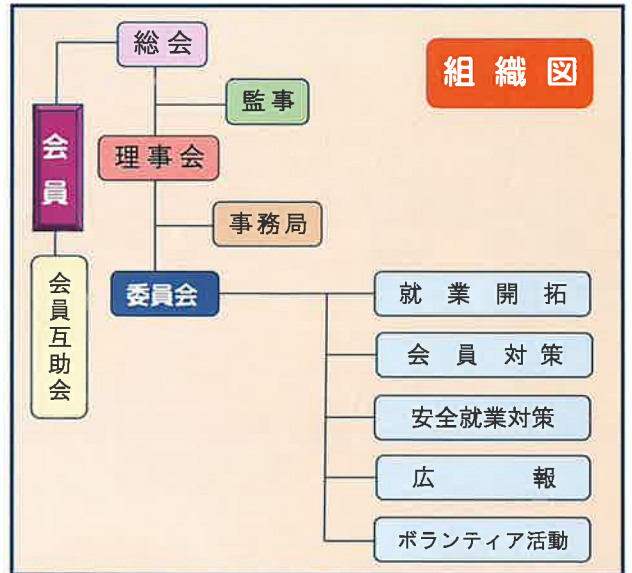
シルバー人材センター談話室

委員会メンバー

| 委員会 | メンバー名 |
|----------|--|
| 就業開拓 | ◎林 邦子 池 和親 林 正一 埜 佳樹 市村 勇治 内山 集栄 (事務局：佐々木 希) |
| 会員対策 | ◎池 和親 林 邦子 林 正一 埜 佳樹 久保木 道廣 (事務局：佐々木 希) |
| 安全就業対策 | ◎中村 久生 市村 節子 豆谷 和子 前島 利男 高野 久 (事務局：市川 典嗣) |
| 広 報 | ◎池 和親 美和 靖昭 久保木 道廣 山本 方人 御供 文範 (事務局：栗原 友美) |
| ボランティア活動 | ◎赤坂 吉道 美和 靖昭 白石 佳子 高橋 和興 竹廣 紀文 (事務局：瀬島 恵) |

◎：委員長

組織図



委員会の所掌事項

| 委員会名 | 所掌事項 |
|----------|--|
| 就業開拓 | ・就業機会の開拓に関する事 ・独自事業の開拓、活動の援助に関する事 ・家事援助サービス事業に関する事 ・その他、業務の推進に関する事 |
| 会員対策 | ・入会説明会の開催 ・女性会員の拡大 ・会員の就業相談 ・未就業会員対策 ・各種講習会の開催 ・ワークシェアリング ・就業職場での軋轢解消 ・会員の就業適正化 ・就業不適格会員に対する調査、措置運用に関する事 |
| 安全就業対策 | ・安全就業基準の遵守状況の監督および指導 ・会員の就業上の事故分析と事故防止対策 ・会員の健康管理に関する事 ・その他、安全・適正就業に関する事 |
| 広 報 | ・会報「シルバーつちうら」の発行 ・ホームページに関する事 |
| ボランティア活動 | ・ボランティア活動の推進に関する事 |

新入会員の紹介

（七月六日～十月二十日）

- 一中地区 田中千代子
- 二中地区 小松 弘明
- 三中地区 小谷 毅
- 四中地区 川村 典子 久田とし子
- 六中地区 染谷 幸以 鈴木 勝美
- 都和・新治地区 鈴木 博之

（敬称略）

新しい会員の方々です
宜しくお願います。



就業案内

| No | 顧客名 | 就業場所 | 作業内容 | 就業時間等 | 備考 |
|----|-----------------|----------------------------|-------|-------------------------------------|------------------|
| 1 | ㈱土浦グリーンライフ | おおつ野 | レタス栽培 | | 65歳までの就業条件あり |
| 2 | 障害者支援施設 さくら苑 | 神立 | 清掃 | 9:00~13:00 8:30~12:30 週4回×4時間 | 時間帯はどちらでも可 |
| 3 | ㈱エフ・イー・ティー・システム | 港町 (ザ・セレクトンホテル 土浦駅前) | 朝食作り | 5:30~10:30 | |
| 4 | ㈱レジャラン | 中村東 (サンタスワールド) | 清掃 | 8:00~13:00 | A) 月・土 B) 日・木 |

※問い合わせはシルバー事務局まで (ホームページに随時最新情報を掲載しておりますので確認願います)

紙上交流・懇親ひろば

『我が家の宝物』

六中地区 池 和親

愛犬ピンクのその後のお話です。残念ながら今年の三月一六日に天国に旅立ってしまいました。一三歳と六か月の生涯でした。

元々心臓が悪くそれに、肝臓と糖尿を患い毎日朝晩インスリンの注射と投薬が必要な状態でした。

しかしながら至って元気でまだまだ長生きしてくれるものと思っていました。三月になったところから食欲がなくなり病院で点滴を打つてもらった日が続きました。先生から肝臓の数値が悪くなっているの、「覚悟はしておいてください」と言われましたが、実感もありません。突然でした。

一五日になり急に痙攣を起こしびっくりした家内が、病院に駆け込んだのですが昏睡状態となり、最後は家族で看取ってやろうと自宅に連れ帰ってきました。

その夜の二時過ぎです。突然、ワオンと別れを告げるかのよう鳴き声をあげその後、家内の腕

の中で静かに息を引き取りました。家族全員朝まで泣きどおしの忘れられない夜になりました。さようならピンク一三年間家族でいてくれて有難う!! さようなら我が家の宝物!!



さようならピンク!!

『想い出のこの一枚』

二中地区 林 邦子

今年の七月八日(金) コロナ禍により長らく活動が出来なかった同好会ですが、久しぶりの撮影会。酒沼に現地集合、メンバーそれぞれ撮影ポイントで思い思いの景色を撮り納めその後、場所を移したのが大洗です。ちよつと地元では知る人ぞ知る「母ちゃん食堂」で食事をとり、磯前神社へ向かいました。

神社や境内を数枚撮り、いよいよお目当ての海岸へ。この日は前日の台風が熱帯低気圧に変わり海が大荒れ、これが絶好のチャンスまさに「磯で名所はくお洗い様ヨク波の花散る大洗」の歌詞の

ごとく鳥居にあたる波しぶき…。感動してシャッターを押した一枚です。



波の花散る大洗での一枚

『健康坂の散歩』

四中地区 御供 文範

わが家がある小松三丁目坂道が多い。どこへ出かけるにも坂道を利用しないと用事を済ますことができない。私の家などは玄関を出るとすぐに下りの坂道。最初は「これは年寄りの体力の衰えを考慮した健康坂だ」と笑っていた。ところが加齢というのは決して華麗さを伴わないから年々きつくなる。

さて、老いの兆候は足の衰えからとさまざまサプリメントの広告が賑やかだ。どれが本当に自分に適しているのか分からない。そ



健康坂ならぬスパルタ石段

れなら片端から服用して試すのもいいがここは財布との兼ね合いもある。

そこで、ビンボー年寄りには歩くことにする。健康坂からスタートして千鳥ヶ池公園の沼地を右手に見ながら国道一二五号線に出て二十三夜尊に向かう。ここからは健康坂というよりスパルタ石段になる。後ろに反り返らないように足を踏ん張り俯いて百段の急な石段を登る。辿り着くと息が切れ参拝どころではない。

帰りは下りだから楽そうだが年寄りには踏ん張りがきかない。今度には前につんのめらないように注意しながらわが家の健康坂を上りご帰還。ビンボー年寄りの健康維持にはひたすら歩くこと。これも人生修養というべきものか。

互助会だより

『令和四年度事業計画について』

恒例の「旅行会」「忘年会」は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から年内の開催は見合わせさせていただきます。開催が中止かは次号にてお知らせします。

『ボウリング大会開催について』

ボウリング同好会主催で初のボウリング大会を開催します。皆様の参加お待ちしております。



ボウリング大会のご案内

日時：12月16日(金)
 集合9時30分
 場所：パニックボウル
 住所 土浦市中村東 1-1-1 Tel. 029-843-8290
 会費：500円
 競技：2ゲームの個人戦(女性：ハンディー有り)
 申込期限：11月30日(水)
 ※参加希望者はシルバー事務局(029-824-8281)までご連絡下さい。
 ※なおコロナ予防の観点から懇親会は行いません。成績発表景品授与で解散となります。

手芸クラブ立上げ準備中

手芸クラブを立上げ準備中です。羊毛フェルトや着物のリメイク、アクセサリー作りなど、物作りがお好きな方、まずは集まって作品を作ってみませんか？作った作品は、インターネットなどの販売も検討しています。

◆参加希望の方、興味のある方は、シルバー事務局 担当栗原までお問い合わせ願います。



〈製作作品〉

事務局より

役員研修会報告

九月二十六日、県シ連主催の「令和四年度役員研修会」に役員五名で参加しました。研修テーマは、「老年学のススメ」と「会員拡大の推進事例について」です。『老年学』については、加齢と就業(社会参加)と健康が密接に絡んでいるという内容でした。健康管理に注意し、フレイルを予防しこれからの人生をもう少し楽しみましょう。

※フレイル…要介護・要支援の予備軍の状態

配分金 単価改定

令和4年10月から
 県最低賃金が911円へ
 改定されました。



当センター配分金単価
 も最低911円へ変更いたします

(10月以降の就業)

あしがき

今号から新たなメンバーの広報委員が加わり、新体制でのスタートとなりました。

感染拡大の波は収まらず、シルバー人材センターの仕事や活動もなかなか思うようにはならない現状です。こんな環境の中でもたくましく働き、生き生きと歩み続けるのがシルバー世代の真骨頂。

新広報委員会も厳しい状況を乗り越え、できるだけ会員皆様の求める情報をお伝えしていきたいと考えています。もちろん、一方通行にはならないよう、皆様からのご意見に耳を傾けてまいります。

ご投稿、写真等のご提供をお待ちしています。

- 委員長 池 和親
 委員 美和 靖昭 久保木道廣
 山本 方人 御供 文範